



事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 山田 益 幹事 唐澤幸利 会報委員長本田敏和 第3032回 例会2024.6.20 No.1692



世界に希望を生み出そう

2023-24 年度 RI テーマ

CREATE HOPE

In the WORLD

ビジター・ゲスト紹介

米山奨学生 金さん

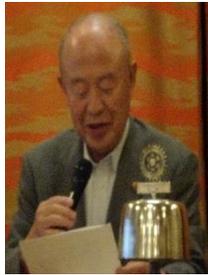
会長談話 山田 益会長 「老いの失敗学」

80歳からの人生をそれなりに楽しむ「失敗学」の畑村洋太郎東大名誉教授が、2023年12月に「老いの失敗学」という本を上梓しました。この中から64期最後の会長談話をお話します。

畑村教授は長年人々の失敗に注目していろいろな角度から検討してきたことを、体系的にまとめた「失敗学」を広く発信してきました。しかし70歳を超えたあたりから、年々「老い」を自覚する機会が増えました。歩く速度が遅くなったり、物忘れがひどくなったり、難聴が進んで周りの音がよく聞こえなくなったりと、これまでに経験したことがない問題が次から次へと自分の身に起こる状態は、あまり気持ちのいいものではありません。この先自分はどうなってしまうのか人並みに不安を感じます。

一方で「老い」という未知の領域の問題を前に、大いに好奇心が沸いています。ある時から「老い」による自分の状態や変化を当たり前のように観察するようになりました。こんな事からいろいろな気づきを得ましたが、一番は長年研究してきた「失敗」と「老い」に共通点があることです。

「失敗」は人が未知の問題に対処する時に起こりやすいものです。すでに経験した事でも不注意などによって起こりますが、ことに未知の問題への対処では防ぐのが格段に難しくなります。未知の問題を前にした時、どんな人でも当たり前のよう失敗するのです。「老い」もまたそれぞれの人にとって初めて経験する未知の問題なので、最初は対処の仕方が分からず大いに戸惑います。そのドタバタぶりが失敗した時とよく似ているのです。そこで考え付いたのが「失敗」の研究で得られた「失敗学」の知見を「老い」の問題への対処に活かすことが出来るのではないかという事です。



忌み嫌われているにもかかわらず、誰しも避けては通れない老いと失敗は似ているのです。

① 「老い」にも扱い次第で人々を良い方向に導く面がある。世の中の多くの人々は、歳を取ってから自分の身に起こるのは悪い事ばかりと考えます。しかし教授は必ずしもそうではないと考えます。それまでにないものの見方や考え方が出来るなど、加齢によって得られるものは人生をより豊かにするものもあると思います。ここも「失敗」によく似ていますので「失敗」の扱い方に学んで、全てを前向きに受け入れるように心がけています。

どんなにあがいたところで、老いる事は避けられない人間の宿命です。その中でどうしても失うものばかりに目が行きがちですが、新たに獲得できるものもあると考え、そちらに期待した方が老いとの付き合い方が楽しくなります。心の健康のためには断然良いのです。

② 「老い」の問題を考える上で、当事者の話を聞く事は不可欠。世の中のトラブルの多くは、情報や知識、感情などの伝達がうまくいかずに起こっています。この途絶は多くの場合、当人たちが意図していない形で生じています。伝える側も受け取る側も「伝わっているはず」「理解できたはず」と思い込んでいるのです。それでいて実際には、伝わっていなかったり理解できていないので、この乖離の部分が原因になって様々なトラブルが起こっています。「みる わかる 伝える」が前提としていたのは、世の中で多発している争い事とか事故や失敗です。最近になって老いの問題にもそのまま当てはまると考えられます。「みる」「わかる」はもちろん「伝える」がうまくいかず、問題が大きくなっているケースが多くなっています。

③ コミュニケーション力の低下が様々な問の大きな原因になっている。コミュニケーションは自分一人の問題ではなく必ず対象がい

④ ます。その人とうまくやり取りをするには、お互いが共通理解に基づく状況の把握が出来ていることが前提になります。それがないとすれ違いが起こって、不安や苛立ちが募っていく事になります。特に親しい間柄の相手には期待と依存心が大きい分、コミュニケーションが上手く出来なかった時の不満や怒りは大きくなる傾向が有ります。老害の一つに、すぐに怒るといのが有りますがこの事が関係していると思います。自分が考えている事、言いたいことが相手に正しく伝わらない事へのもどかしさを怒りで表現しているのです。あるいは相手の考えている事、言っている事を正しく受け取ることが出来ない自分への苛立ちが含まれていると思います。

幹事報告

1. 牧野由征会員の【職業分類】は証券業【所属委員会】は国際奉仕・財団委員会です。工藤陽介会員の【職業分類】は不動産業【所属委員会】は職業・社会奉仕委員会です。中村修哉会員の【職業分類】は外食産業【所属委員会】はクラブ会報委員会です。
2. 須坂 RC より、事務局員交代のお知らせです。新事務局員 山岸采可（やまぎしあやか）さん

7月のプログラム

4日(木)初例会・新任式・総会

※例会終了後、クラブ協議会(年度始め)

11日(木)委員会事業計画発表(伊那中央 RC 来訪) ※例会終了後、旧理事会(決算)

18日(木)休会(規定による休会)

25日(木)決算報告(辰野・箕輪 RC 来訪)

※例会終了後、理事会

☆お知らせ

- ・第65年度 第1期分会費 55,000円
ゴルフ部年会費 12,000円
これらを7月10日(水)銀行口座より、引落しさせていただきますので、よろしくお願い致します。
- ・27日(木)は休会です。
- ・次回は第65期、7月4日(木)「初例会」です。

次年度より例会開始時間が12:30点鐘となりますので、お間違いのない様お願い致します。なお例会終了後、クラブ協議会を開催致しますので、新役員・理事の方はご出席下さい。

現・次期合同理事会報告概要

- ・第65期役員・理事委員会構成、クラブ行事予定、予算、名誉会員、同好会役員、例会見学希望者の扱い、例会時間変更について

ニコニコボックス

- ・藤澤洋二 金さん伊那 RC へようこそ。会員の皆さん、金さんをよろしくお願い致します。
- ・唐澤幸利 1年間大変お世話になりました。
- ・笠井俊朗 6年間大変お世話になりました。
- ・三澤 聡 皆さんのおかげで、ニコ BOX の年間目標を達成できました。

年間ラッキー賞

(6回)

平出吉範

赤羽弘之



次期予算発表

平出吉範会計より、現・次期合同理事会にて第65期の予算が承認された報告があり、発表された。

役員・理事退任



退会挨拶
笠井俊朗会員



乾杯

平出吉範会長エレクト



閉会挨拶 赤羽弘之副会長

